(はり・きゅう)

年

業務上・外、第三者行為の有無

1.業務上 2.第三者行為 3.その他

請

新

昭和 • 平成 • 令和

月

求 区

継続・治癒・中止

規 •

摘

転

月

日

日生

分

絩 続

帰

要

自宅電話

携帯電話

実 日

数

日

円

円

円

円

円

円

円

円

円

27

病

13

電話番号

28

名

14

29

2.出張専門施術者住所地

15

30

要加療期間

16

31

12

11

26

傷

日

日

◎この申請
F請書に記載されている
されて
いる個人
3個人情報は支給決定にのみる
州決定にのか
の利用し、
第三者には提供いたしません。

事業所名(または勤務していた事業所名) 号 記 ◎ ◎ ◎ ◎ 被 被保険者証 は暦は往 号 保 じ月ご り療 被保険者 フリガナ が 険 <u>ک</u> き行か て (申 請 者) 氏 名 者 わ 氏 名 か 受 うれ が 師た ₹ たときのt 原者ごとに は に れ 被保険者 (申請者) 記 記場 現住所 入合 入 欄は 傷 病 発病・負傷の年月日 名 す 申 往 請枚施療 る 発病又は負傷の原因 を 術 及びその経過 者 必 るのが要と申記と のが要 フリガナ 療養が被扶養者に関する 生年月日 名 氏 請求である時はその者の 入し き 請 L た てくださ 理 施術期間 初療 年 月 日 一 記 由 は 日 ~ 医師の 令和 年 月 日自・ 年 月 至• 月 日 を 摘 n 1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 の 要 傷病名 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他(同 領 欄 意収 1.はり 2.きゅう 3.はり・きゅう併用 初検料 施 書書 記 き 円× 回 = はり 入し 術 円 を原 きゅう 口 ゆ 添付してください。本)を添付してくだ てくださ 施術料 はり・きゅう併用 円× 口 内 う 電療料 円 × 回 = 師 容 1電気針 2電気温灸器 3電気光線器具 付してくださ 往療料 4kmまで 円× 口 が 欄 往療料 4km紹 Щ 口 X 記 施術報告書交付料(前回支給: 月分) 円 口 X 費用額計 2 7 9 10 3 5 6 8 1 4 施術日:通院○・往療◎ す 24 23 25 17 18 19 20 21 22 1.施術所所在地 上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。 保健所登録区分 施 る 令 和 年 日 月 登録番号 証 住所 明 はり師・きゅう師 欄 氏名

住

所

1.
請
書
に
記
載
Z
ħ
-請書に記載されてい
W
ス
いる個
山人
人情
:報は支給決定にのみ利用
は
4
給給
沖
公完
ル
0
7.
4
利田
用
Ļ
第三
Ξ
者
に
三者には提供い
提
供供
1
いた
/]
1
エ
乜,
にしません。

本申請に基づく給付金に関する受領を事業主(代理人)に委任します。 取 被保険者(申請者)氏 名 代 理 事業所所在地 人 事業主 事 業 所 名 \mathcal{O} (代理人) 欄 事 業 主 名

年 月

月

年

同 意

令和

受付日付印

同意医師の氏名

★個人振込の場合には、「支払金融機関欄」を記入してください。(受取代理人の欄は記入不要)

支払	金融機関コード	支 店 番 号	
金金	普通•当座	銀行・金庫	支店・本店
融 機	口座番号	口座名義	
機関		フリガナ	
欄		氏 名	

確認欄	この届出については、①または②の要件を満たしたものである。
	① 申請者本人(被保険者)が作成したものである。 ② 記載内容については誤りがないか申請者本人が確認している。

鬼 京 都 食 品 健 康 保 険 組